

会場名	サブリーダー	
	役職	氏名
大阪国際会議場 10階1004.5室	ガバナーノミニー青少年奉仕統括委員会次年度委員長	簡 仁一
	RYLA委員会次年度委員長	尾崎 孝
リーダー 役職・氏名	ローターアクト委員会次年度委員長	菅本 泰年
直前ガバナー 片山 勉	インターアクト委員会次年度委員長	西浦 誠二
	青少年交換委員会次年度委員長	松尾 治
	ロータリー学友委員会次年度委員長	山本 博之
	危機管理委員会 副委員長	近藤 眞道
議事録作成者	副SAA 吉田 千里 中 都志子(大阪西南RC)	

開会：(15時 05分)
発表者：片山 勉 直前ガバナー
<p>【記録内容】</p> <p>今日この絶好の日に研修をお受けになるからには、内容をよくご理解いただき、クラブへ持ち帰り、奉仕へつなげてください。青少年奉仕は最も手間暇かかる部門ですが、青少年の方々は1年で素晴らしい成長をなさいます。若い方々と大きくかかわればかかわるほど大きな感動が生まれます。それがロータリーの神髄であります。</p> <p>RYLA、ローターアクト、インターアクト、青少年交換、こういった情報交換をクロスするというのが大事です。クラブの中でもお互いが情報交換し、感動を増やし、皆さんの奉仕活動につきまして、心からご活躍をお祈りします。</p>
発表者：青少年奉仕統括委員会 次年度委員長 ガバナーノミニー 簡 仁一 (15時 15分)
<p>【記録内容】 青少年統括委員会は今年度からできた委員会で構成委員7名。</p> <p>それぞれの地区委員会の活動の場を青少年部門の活動としてもっと参加していただけるようにできた委員会です。</p> <p>フレッシュロータリアンセミナーや各ロータリーの新会員の方たちから、ロータリーでは、専門用語が多く何のことかわからないなど聞くこともありますが、青少年奉仕をあまりされていないところでも、わかりやすいように、ご理解いただけるようにしたい。</p> <p>そのため、四宮年度は次年度ではありますが、説明において次年度という言葉ばかりが残らないように、今日は次年度という表現を使用せず、ご説明させていただきました。</p>
発表者： RYLA委員会 次年度委員長 尾崎 孝 (15時 20分)
<p>【記録内容】 RYLAセミナー国際ロータリーが提唱する若者に対するプログラムの一つ。</p> <p>国際ロータリーが定めるセミナーの目標①ロータリーが青少年を尊重し、かつ青少年に関心を抱</p>

いていることを明らかにすること②若者に実地訓練を体験させ責任ある有能なボランティア青少年リーダーとなる方法を身に付けるよう激励、援助すること③青少年による青少年への絶えざる力強い指導を奨励すること④青少年リーダーとして地域社会に尽くしている多数の青少年を公に表彰すること。

R Y L A セミナーの紹介、感想、体験談、開催支援の呼びかけ。

R Y L A セミナー開催予定 2019-2020 を発表。

発表者： ローターアクト委員会次年度委員長 菅本 泰年 (15 時 40 分)

【内容】 ローターアクト委員会の活動について

月二回例会 19時半から、例会外行事、地区行事など奉仕を通じての親睦を目的としている。

献血活動については、人の集まらない真夏や冬の対応に苦慮している。

地区年次大会の案内、地区役員の紹介、Facebook での地区ページのフォロー (いいね) のお願い。

ローターアクトサポートシステムの案内 未提唱 RC は提唱 RC とのサポート体制がある。

発表者： インターアクト委員会次年度委員長 西浦 誠二 (16 時 02 分)

【内容】 インターアクトとは 12 歳から 18 歳までの青少年のための奉仕クラブ。

世界の中でも日本は 623 校と少ない印象。

第 2660 地区の 10 のインターアクトと提唱クラブのなかで、新クラブ創立、高槻 RC 提唱 高槻中学校、高等学校インターアクトクラブ、大阪中之島 RC、大阪東 RC 共同提唱 開明中学校、高等学校インターアクトクラブの経緯の紹介。

発表者： 青少年交換員会 次年度委員長 松尾 治 (16 時 19 分)

(内容) 青少年交換プログラムの案内

実際に経験された大山さんの紹介。

出発時高校生であることが要件となっている。種々の経験が青少年を成長させる。仲間と助け合い、なかなか食することのできないものをその地でその人たちと味わう。国際機会を与え、人格形成を養う。

長期、短期プログラムが用意されている。

大きな特徴は 守るべき基準、安全安心、ロータリーが子供たちを守る。

2020-2021 年度派遣学生、ホストファミリーを募集中。

発表者： ロータリー学友委員会 次年度委員長 山本 博之 (16 時 38 分)

【内容】

ロータリアン同士がつよくつながるために青少年プログラムを経験したことのある人同士、交流を深め、それぞれが地域に貢献できる人材になるよう活動する会。

2 期前の 5 月に発足。青少年プログラム以降、足が遠のいてしまわないために、前期の活動報告

と今後の活動方向を発表。

2018. 5. 13 総会 2018. 11. 18 二回目総会

2019. 5. 19 予定

現在は、総会中心にとにかくしっかりした組織づくりをすることが目標

発表者： 危機管理委員会 副委員長 近藤 眞道 (16 時 47 分)

【内容】 実際起こった事例をお話しし、青少年と接する際の行動規範、緊急連絡マニュアルと連絡先（クラブ内でもみ消さないこと）、ハラスメント窓口の説明、RI の危機管理としてハラスメントに対していかなる違反も法規適用するクラブと青少年の皆様への啓発活動の周知のお願い。

閉会 (16 時 55 分)

備考・メモ

--

4月26日（金）までにガバナー事務所宛てにお送りください。

返信先：ガバナー事務所 E-mail : funahashi@ri2660.gr.jp